

『 誇れる自分に -Be proud- 』

＜学校教育目標＞

- 自立心、倫理観、規範意識、社会性の涵養
- 健康・安全、協働・敬愛の精神の醸成
- 専門的な知識や技術、実践力、創造力の育成



～校訓～
自立・敬愛・創造

未来の小樽に
必要な人材

- ・ 新しいアイデアを創造する人
- ・ 熟考し、適切に判断する人
- ・ 他者と力を合わせ、よいものを作り出す人
- ・ 語学力を持ち、ICTに対応できる人

重点目標

- ・ 社会で生きる実践的な力の育成
- ・ 豊かな人間性、健康・体力育成
- ・ 信頼される学校づくり

本校への期待

- ・ 専門的な知識の習得、資格の取得
- ・ 望ましい職業観、就労観の育成
- ・ 部活動の活性化
- ・ 学力向上、進路決定率 100%

【具体的な取り組み】

専門性を生かし、職業人として
社会に貢献する力の育成

- ・ インターンシップやビジネスE X P Oなどを通じたキャリア教育
- ・ 実習を通じて5 S活動+思いやりの育成と安全教育の徹底及び職業観やコミュニケーション能力の育成
- ・ 地域のイベントに参画する態度の育成、地域貢献
- ・ 資格指導を通じた専門性の育成と、より高度な知識、技術の習得
- ・ 社会人基礎力（聞く力、書く力、協調性、調整力、礼儀）の育成

心身ともに健康で、協働・敬愛の精神
を持ち、誠実に取り組む力の育成

- ・ 部活動や委員会、生徒会活動への積極的な参加の奨励
- ・ 実習、課題研究、行事を通じて協働の精神を養い、互いに認め合う姿勢の育成
- ・ 授業や部活動を通じて、時間や体調などの自己管理能力の育成
- ・ 自他の生命を尊重し、自らの心身の健康意識を高め、管理できる力の育成

夢と希望に満ちあふれ、新しい価値
を創造し未来を切り拓く力の育成

- ・ 伝統を重んじ、地域社会と連携した進路先の開拓
- ・ 多様な進路選択に対応した情報活用能力の育成
- ・ 学科間の学習交流による創造力の涵養
- ・ 授業や行事を通じた国際交流、グローバル教育の推進